

Saluto a Cadice

Alvaro Stronccone

カディスへの挨拶

アルヴァーロ・ストロンコーネ 作曲

この作曲者の名前も作品も知っている愛好者は稀ではなかろうか。実はマンドリン歴 80 年に垂なんとする筆者もまさに生涯を終わろうとする今年(1999 年)に入って初めて知ったのである。未だ確とした国籍も、生没年も不詳であるが、歴としたマンドリンオリジナル佳曲の存在を確認して不明を恥じなければならない。かの「田園写景」、「スペイン組曲」で知られたサルパトーレ・ファルボが青春時代学んだパレルモの音楽学校のピアノの教授なのである。作品の確認は、Pazdirek なるチェコ系の学者が今世紀初頭に編纂した世界各国で出版された楽譜の総目録(全 12 巻)に本曲他全作品名が挙げられている。作品題名が殆どスペインに限られているのが特徴であるが国籍は判明していない。カディスはスペイン南端の港まちでセヴィラにも近く暖かく陽気で、その昔かのコロンブスが舟出した港とか。セレナータ。

追加資料

遺稿

中野二郎編著

「マンドリン ロマンの薫り 2 集」より